

2025年10月3日

「中心市街地活性化ラボin長岡」

イノベーションが生まれる「まちなか」を目指して

「長岡市の取り組み、 まちづくりとイノベーション」

2025/10/3

長岡造形大学

渡邊誠介



公立大学法人
長岡造形大学
Nagaoka Institute of Design

まずは昨年度の長岡造形大学2年生の
中心市街地に対する妄想をご覧ください

長岡commons

漢一色

佐々木雄志
細谷昇吾
森園衛人



公立大学法人

長岡造形大学

Nagaoka Institute of Design

最終案

- ・ 既存の路地裏や駐車場を改修しイベントなどを行えるスペースを生み出す
- ・ 市民の手でまちを彩るモノづくり体験イベントを行う
- ・ 五十の市と路地裏のイベントを合併し新たな路上市を作りまちの活気を取り戻す
- ・ 民間と行政のつながりを路地裏イベントを通して作る
- ・ 将来的にはアーケードを遊歩道に変え、路地裏と同じように既存資源である二階以上の空きテナントに目が向くようにする



公立大学法人

長岡造形大学

Nagaoka Institute of Design

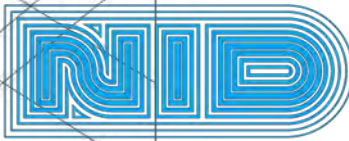
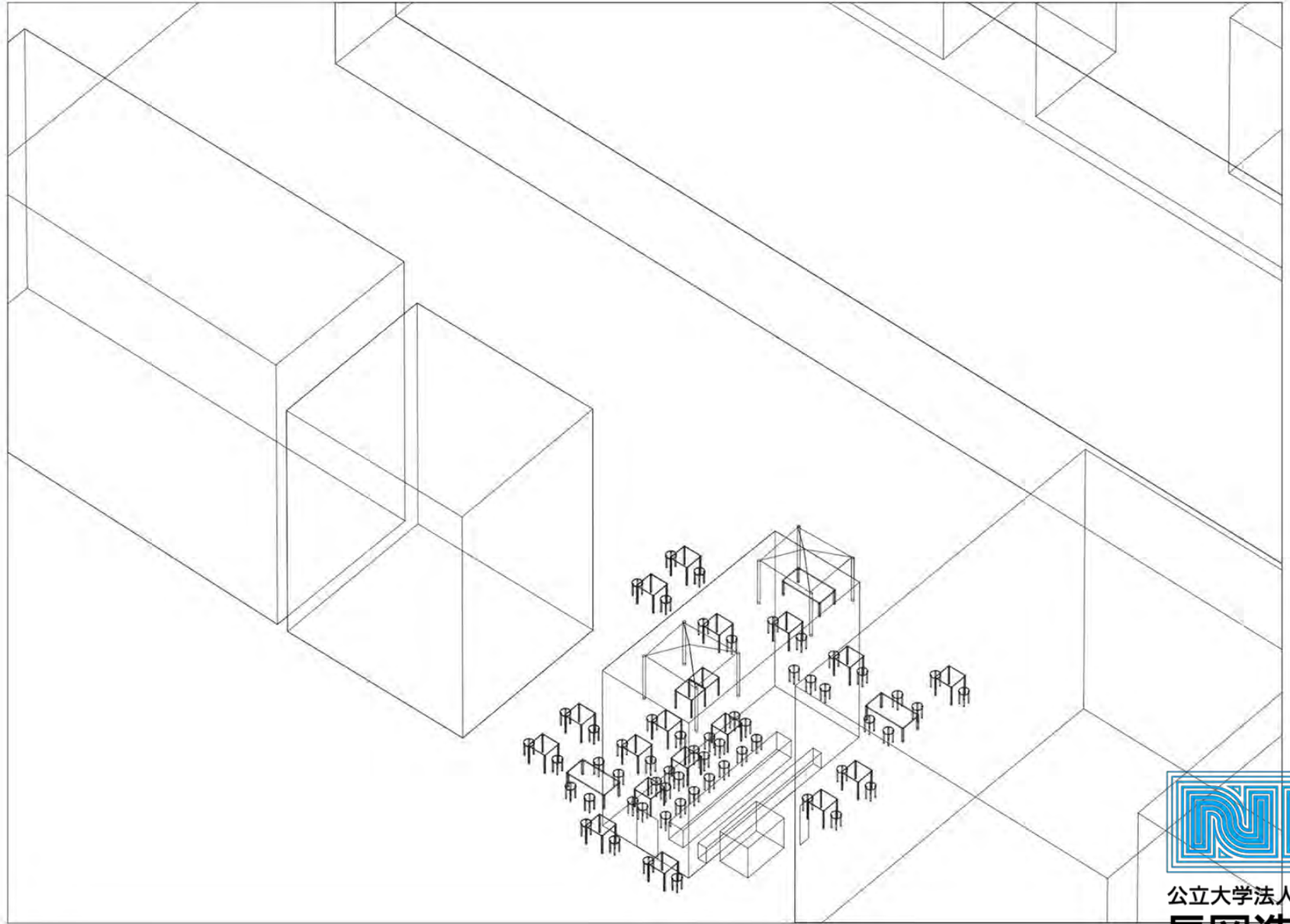
序章

二〇一四

パ R b T
ブ 0 y 0
リ J S
ツ 0 I
ク 裏
ハ 友
ツ
ク

店の裏の駐車場に自作のいすやテーブルを置き、一日だけの飲食のできる路地裏空間を生み出す企画を行った。

周辺の住人やテナントオーナーも興味を惹かれ参加し、路地裏空間の良さやこのようなイベントの楽しさを知ってもらえるきっかけとなった。



公立大学法人
長岡造形大学
Nagaoka Institute of Design

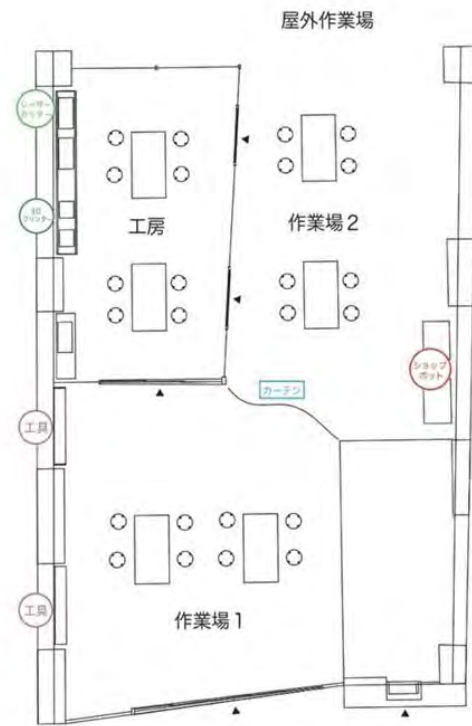
発展

二〇二五

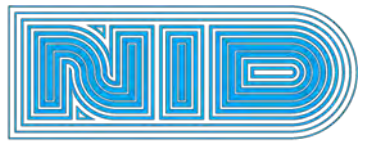
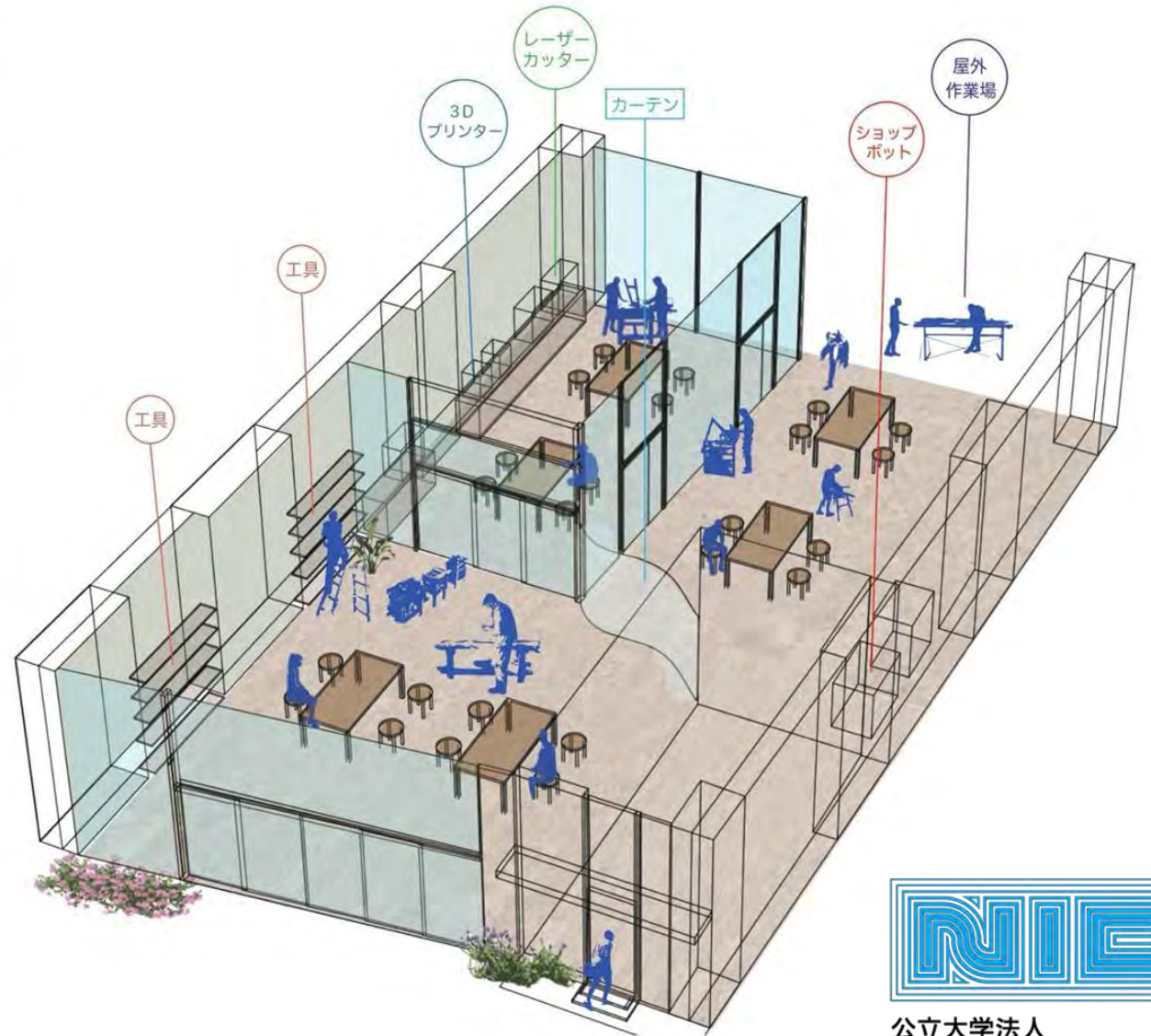
モノづくりラボ 増設

長岡の特徴を活かしたモノづくりイベントを通して、街が市民の手によって作られた気持ちのこもったモノであふれていく。モノづくりイベントのためミライエのラボに倣い路地裏にモノづくりラボが増設される。今までできなかった造形にも挑戦できる世になる。

市民自らの手で街を彩り育てていく。



モノづくり LAB



公立大学法人
長岡造形大学
Nagaoka Institute of Design

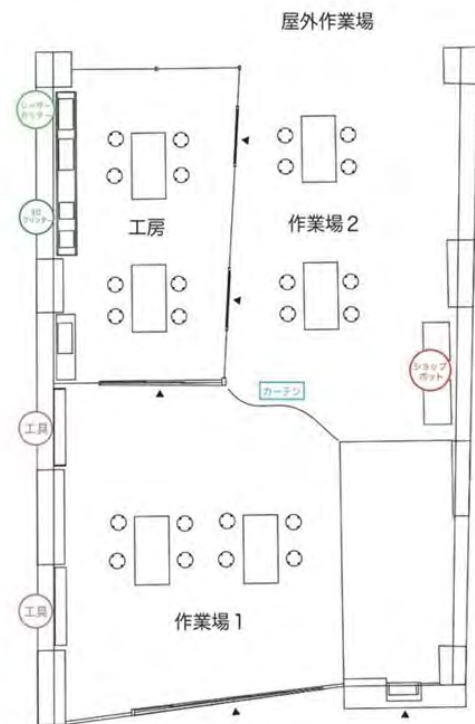
発展

二〇二五

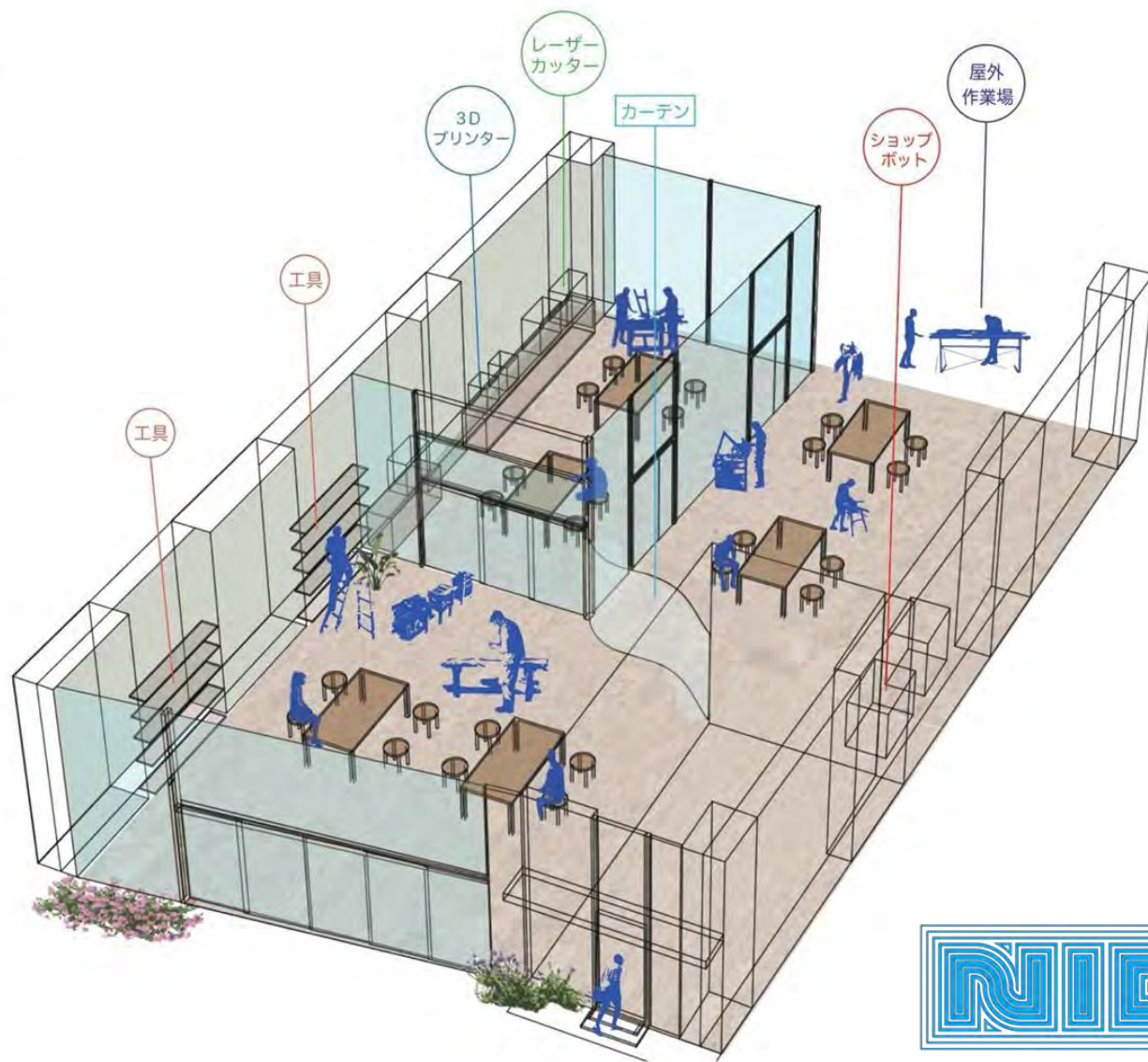
モノづくりラボ 増設

長岡の特徴を活かしたモノづくりイベントを通して、街が市民の手によって作られた気持ちのこもったモノであふれていく。モノづくりイベントのためミライエのラボに倣い路地裏にモノづくりラボが増設される。今までできなかった造形にも挑戦できる世になる。

市民自らの手で街を彩り育てていく。

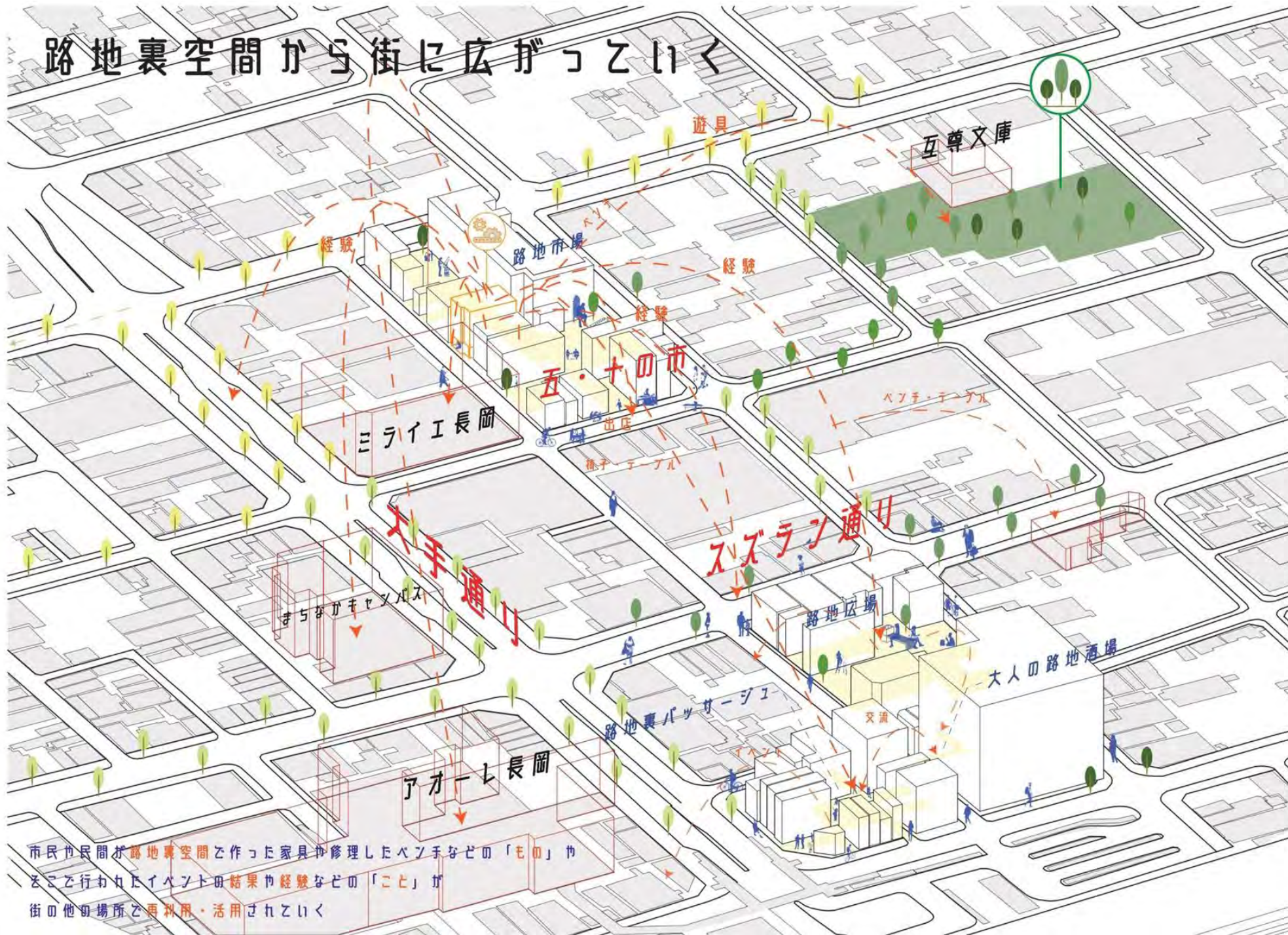


モノづくり LAB



公立大学法人
長岡造形大学
Nagaoka Institute of Design

路地裏空間から街に広がっていく



- ☕ カフェ・喫茶店
- P 駐車場
- 🏢 マンション
- 👕 服屋
- 🌳 公園・緑
- 🍷 居酒屋・bar
- 🏪 物販
- 🔧 ものづくり LABO

路地裏活用で生まれた人の流れ
 既存の人の流れ

市民や民間が路地裏空間で作った家具や修理したベンチなどの「もの」や
 そこで行われたイベントの結果や経験などの「こと」が
 街の他の場所でも再利用・活用されていく



公立大学法人
長岡造形大学
 Nagaoka Institute of Design

成長

二〇一五

五十の市と路地裏 イベントの融合 路地市場の開始

出店数、客数、出店場所が年々縮小し実質的なイベント休止になっていた五十の市がミライエの工事終了とともに再開した。

路地裏イベントも多様化し五十の市と似た内容のイベントができ始め競合してしまった。

新たな風が欲しい五十の市と競合を避けない路地裏イベントの思惑が重なり、合同イベント路地市場が開始された。

路地裏空間が市民の**コモンズ**となる

この空間が新たな物流のハブに

五十の市
路地市場



ものづくりLabと椅子やテーブルを制作



公立大学法人
長岡造形大学
Nagaoka Institute of Design

誕生

二〇一五

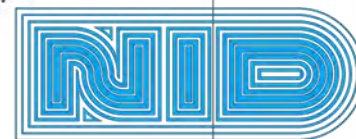
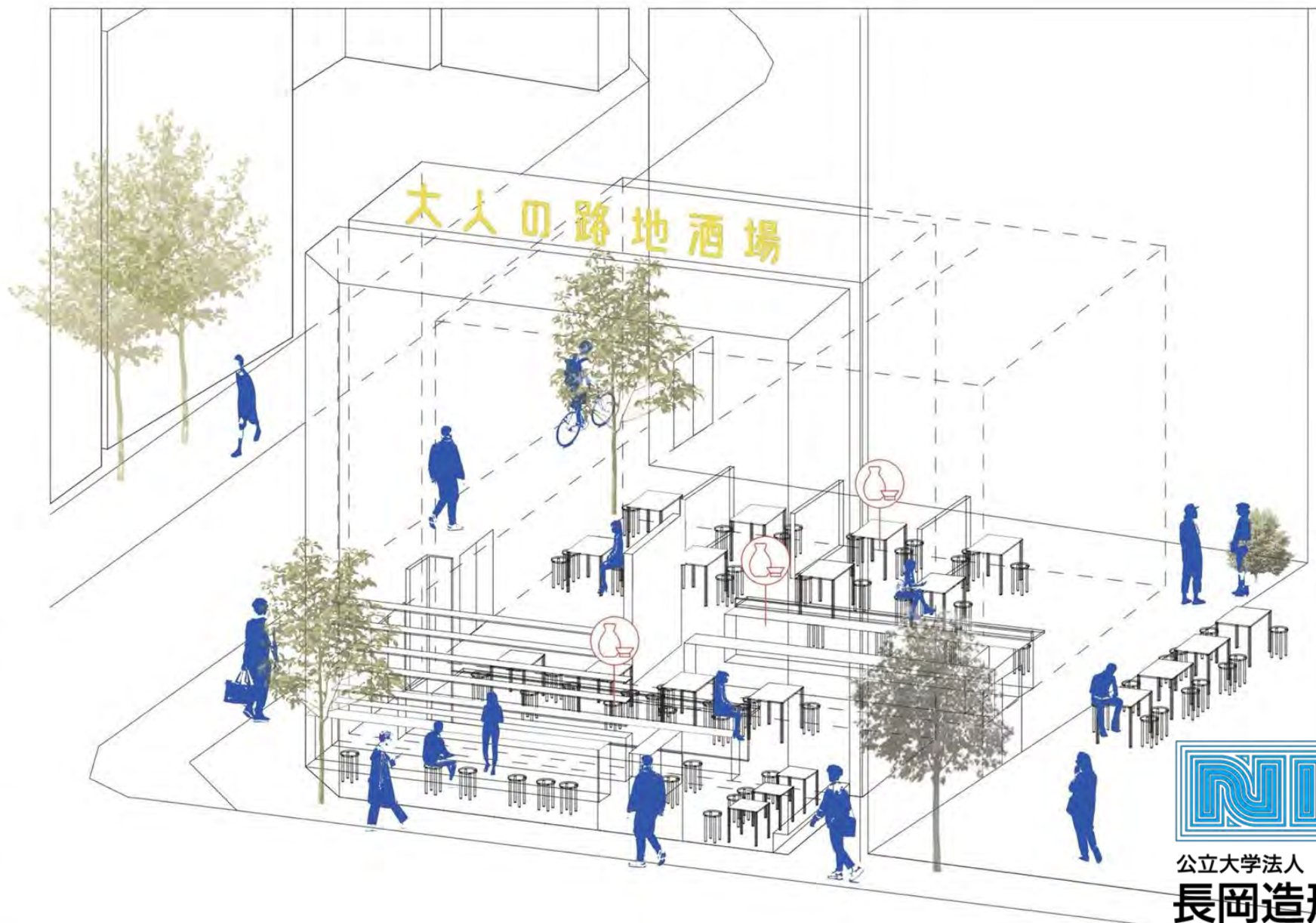
新たな路地裏 空間の誕生

既存のイベントが姿を変え路地裏で開かれたり住人や長年に訪れた人がイベントを通してこの街に小さな建築を残していく。

周辺の大学生が自分たちの能力を活かし路地裏に彩を作る。

テナントオーナーや商売をする人も感化され路地裏から街を変える波が広がっていくほかの路地裏もイベントや活気であふれ、

路地裏パッサージュや飲み路地が生まれる



公立大学法人
長岡造形大学
Nagaoka Institute of Design

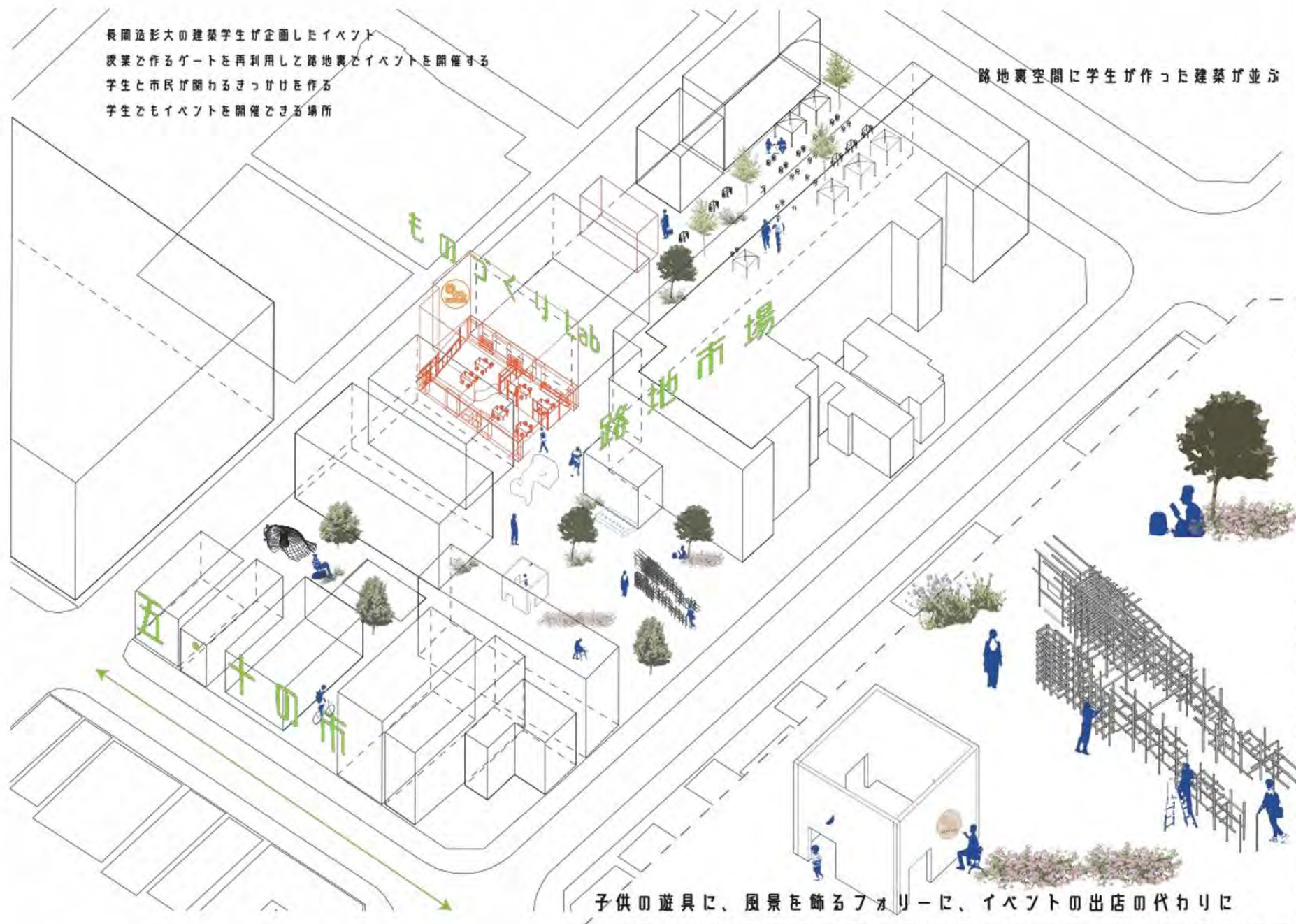
拡大

二〇二六

市民参加型 イベントの開始

組合に属していなくともイベントの開催が可能になり、より市民と路地裏イベントの距離が近くなった。

市民を対象とするため造形大生やアーティストなど様々な分野で活動する人々の参加も実現し、イベントが大小問わず多岐にわたるようになった



二〇一六

長岡市や地域おこし協力隊から支援開始

今まで市民が市民のために行っていた活動が、街を活気づけることにつながると行政が判断し金銭的、運営的な支援を受けれるようになる。

また地域おこし協力隊がこれまでの経験を生かしたアドバイスや運営補助の支援を開始する。**ボトムアップ**で作られたイベントが**トップダウン**によって成長していく。



二〇一七

市営の路地裏イベントの開始

民間と行政が協力しそれぞれの視点からリサーチや話し合いを行い、今まで行っていた民間でしかできないイベントからより大々的に集客などを行える、県外のアーティストなども呼び大々的な芸術祭や音楽祭、雪像コンテストなどの市営のイベントが開始される

空間に自由に歩き回れる小径を上下左右に展開
をバサージュと繋ぐ



周辺のお店やオーナーがこの路地裏を共同で所有・管理する

続き

二〇一七

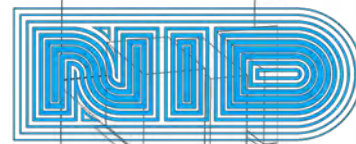
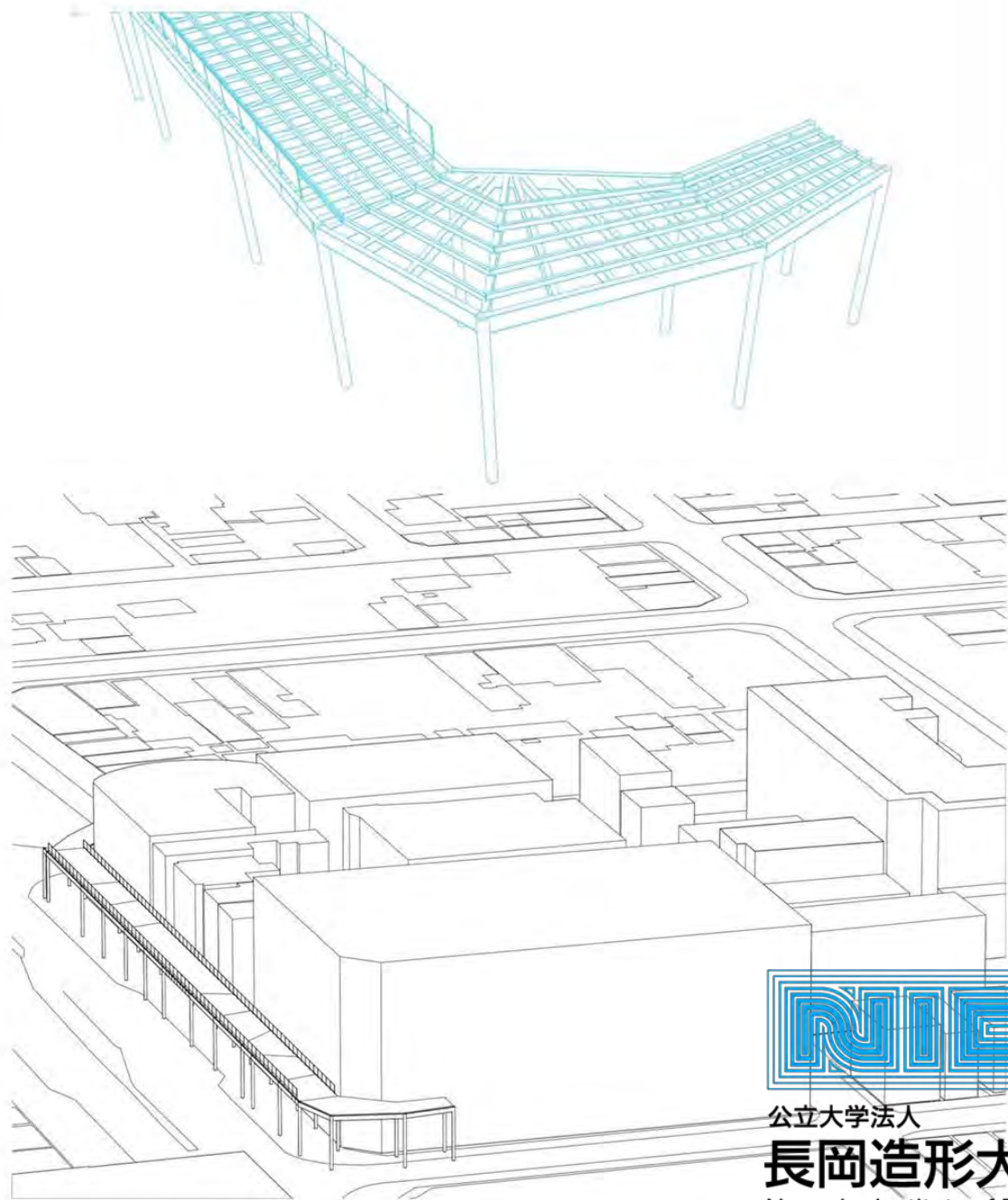
アーケード
遊歩道計画
の立案

少しづつ表面化してきた長岡自体の問題点
である空きテナントの多さなどを解決する
ための案としてアーケードを遊歩道にでき
ないかという案がでた。アーケードと路地
裏をつなぎ新たな活性化の風が吹く。

二〇五+

遊歩道完成
路地裏と遊歩道
が長岡駅前を
彩る

遊歩道が完成し街の様相が大きく変わった。
平面だけの街が三次元的な街へ発展した。
今までの商店街で店を出していた人々との
軋轢は多少生まれたが路地を通し街が一つ
になっていたため大した問題ではなかった。
新たな店や人が長岡に入り街を彩っていく
ようやう新たな長岡に成ったのだ
これからも長岡は成長していく
人とともに



公立大学法人
長岡造形大学
Nagaoka Institute of Design

2017年シリコンバレー視察

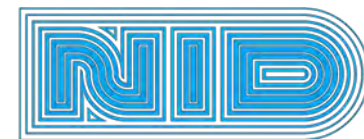


公立大学法人

長岡造形大学

Nagaoka Institute of Design

技術・リーンローンチ型イノベーション

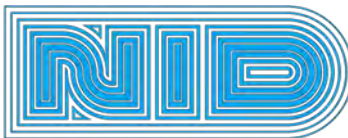


公立大学法人
長岡造形大学
Nagaoka Institute of Design

b8ta（ベータ）

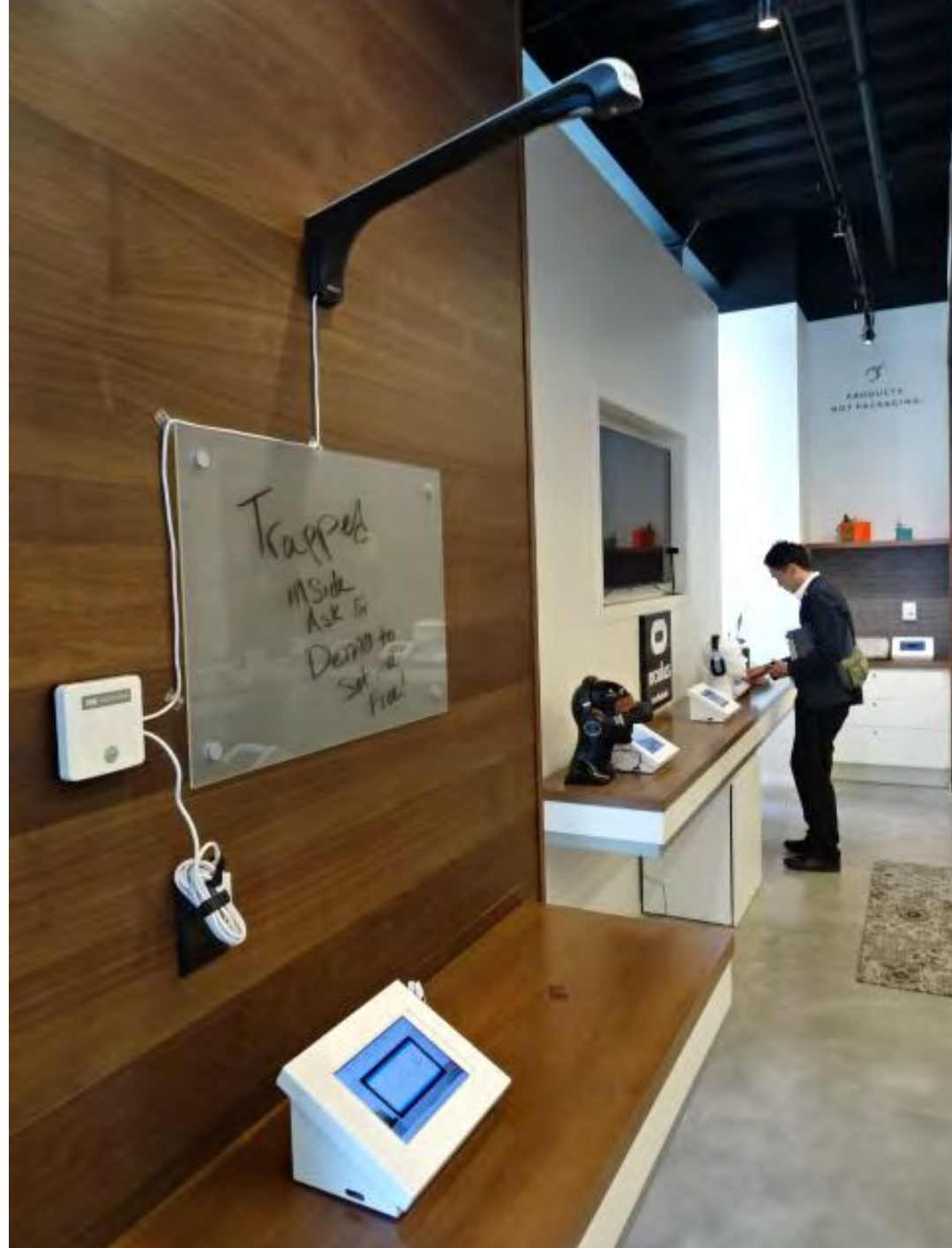
b8taは2015年に体験型の小売店を米国サンフランシスコ近郊のパロアルトでオープン

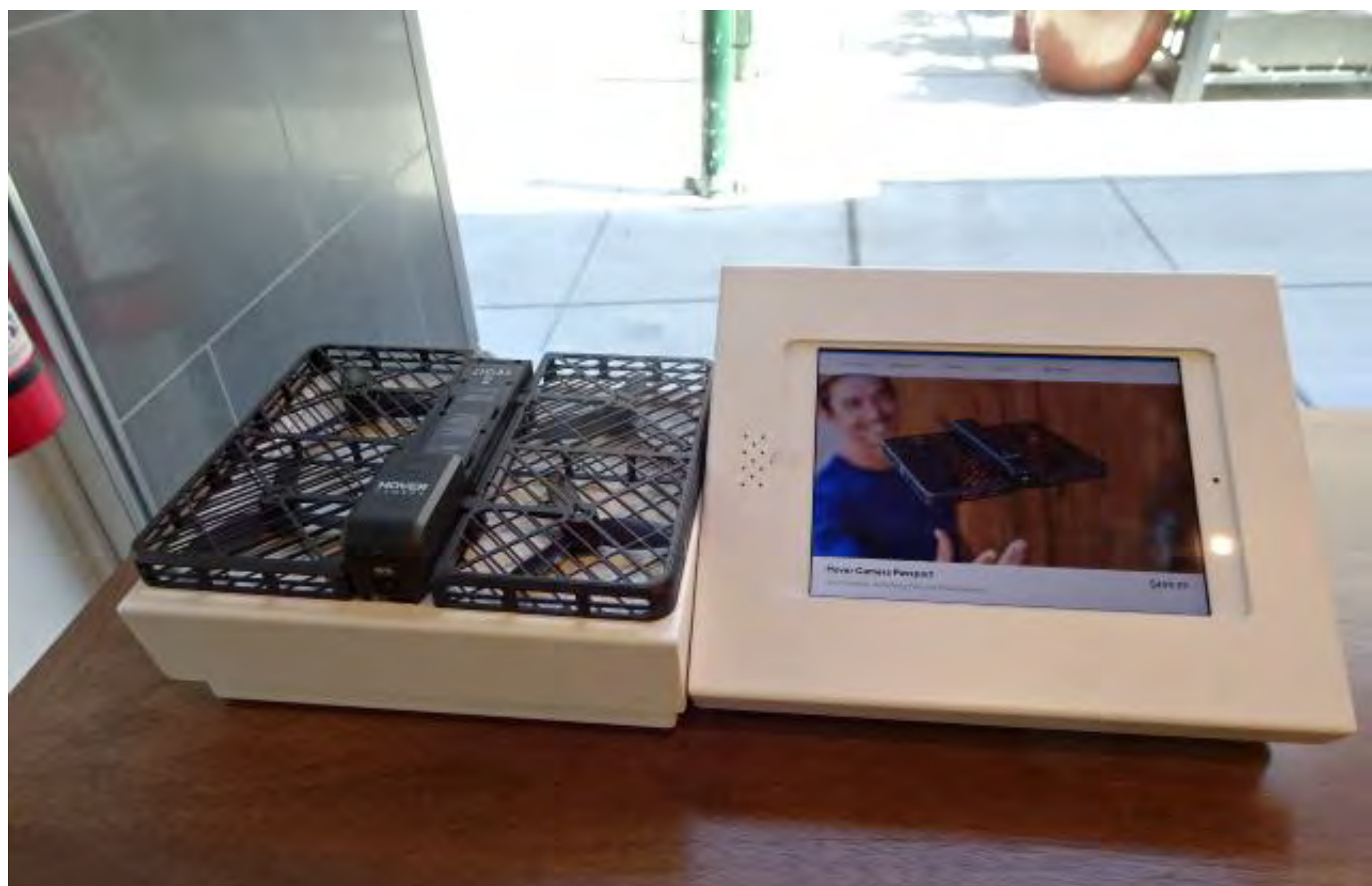
実店舗への出品をまるでオンライン広告を掲載するのと同じくらい手軽なものにし、消費者に世界中の最もイノベーティブな製品を発見、体験、購入できる場を提供



公立大学法人
長岡造形大学
Nagaoka Institute of Design







株式会社パンタレイ

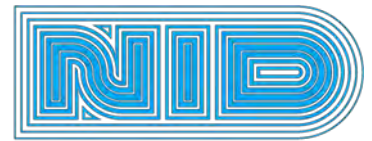


寺泊水族館屋上に設置した
縦型リニアドライブ風車
(出所：パンタレイ)



公立大学法人
長岡造形大学
Nagaoka Institute of Design

インクルージョン (包括的) イノベーション



公立大学法人
長岡造形大学
Nagaoka Institute of Design

Institute of Design at Stanford



公立大学法人
長岡造形大学
Nagaoka Institute of Design

SAP社 小松原さん（当時）提供



きら星

誰もが住みたいまちに
住める未来をつくる

まちが変わる、ひとが変える
✧ Kirahoshi

住みたいまちをつくる 仲間を増やし
実現をしていく新潟発のベンチャーです



公立大学法人

長岡造形大学

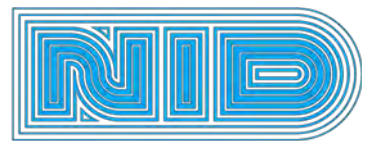
Nagaoka Institute of Design

お手軽？イノベーション

楽しいこと

実験的・チャレンジングな風景が普通になる

「まち」のステークホルダーのマインドセット変容



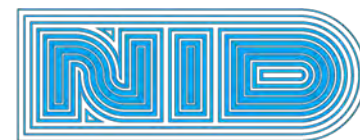
公立大学法人

長岡造形大学

Nagaoka Institute of Design

イスタス文明 探検隊

byイスタス文明探検隊NID



公立大学法人
長岡造形大学
Nagaoka Institute of Design

都屋兄弟商会
MIYAKOYA KEITEI SHOUKAI

現在中心市街地 8店舗の協力を受けて
イスダス**第1世代** が歩道上に設置されてます
このイスダス文明が発展するかどうか
我々は探検中です



1. イスダス文明 の歴史



出典
<https://mizbering.jp/archives/20615>

1. イスダス文明 の歴史



?

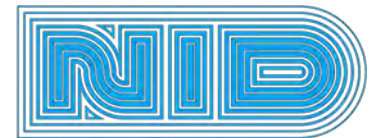


出典
<https://mizbering.jp/archives/20615>

イスダス文明 の歴史

イスアル文明ではない
イスダス文明

ミズベリストの**山名清隆**氏が
2016年3月3日に
600人のミズベリストの前で
仮説提言



公立大学法人
長岡造形大学
Nagaoka Institute of Design





水辺空間のありかたを自分ごとにする
人々を応援するソーシャルデザインプ
ロジェクト

「ミズベリング・プロジェクト」

愛妻家の聖地として知られる群馬県嬬
恋村の「キャベツ畑の中心で妻に愛を
叫ぶ

（通称：キャベチュー）」

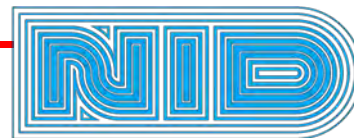
褒めて首都高の事故を減らす

「東京スマートドライバー計画」

社会の中にうねりを起こしてきたソー
シャルコンテンツプロデューサーの山
名清隆さん

歩道を魅力的な空間に転換させる

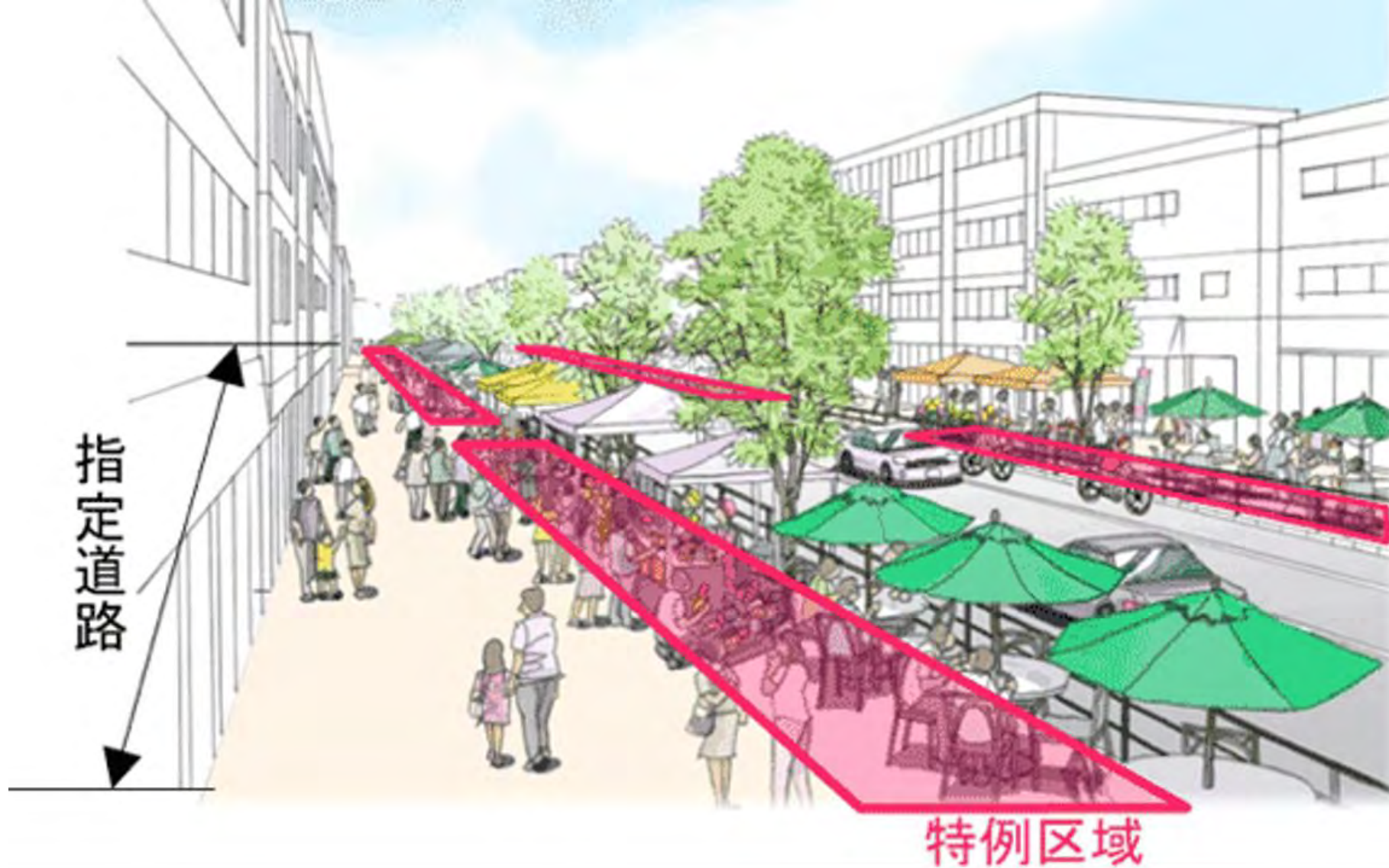
「ほこみち」プロデューサー



公立大学法人

長岡造形大学

Nagaoka Institute of Design



■「ほこみち」に指定された「特例区域」のイメージ

出典：<https://www.mlit.go.jp/road/hokomichi/index.html>



公立大学法人
長岡造形大学
Nagaoka Institute of Design

2025年5月16日 長岡の
リバー・ザ・バンク、長生橋を愛する会と懇談
(長岡版ミズベリングへのアドバイス)



2025年5月16日 長岡の リバー・ザ・バンク、長生橋を愛する会と懇談 (長岡版ミズベリングへのアドバイス)



イスダス文明(インダス文明)仮説

天気のいい日に
カフェ前の歩道や公園、五十市に
イスを出して
「長岡のまち」の風景を
味わい愛でる文化が広がるという説



公立大学法人

長岡造形大学

Nagaoka Institute of Design

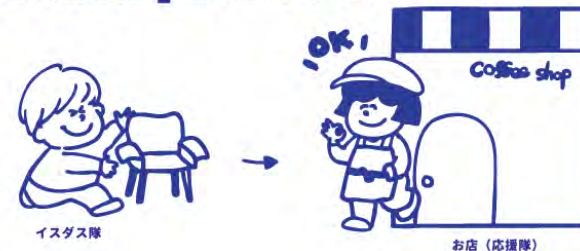
仮説検証①

第1形態

イスダス新人は発見されたか？

イスダス文明・ チュートリアル 第1形態 イスダス新人

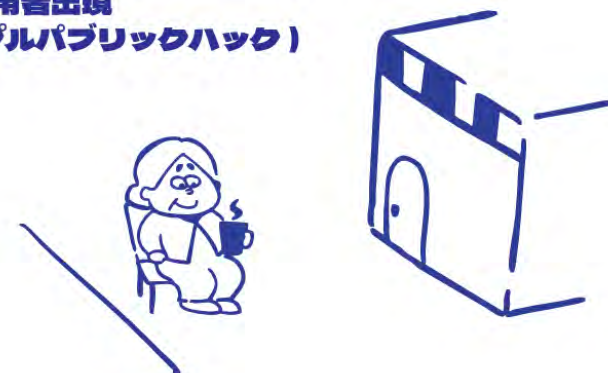
1 「イスダスしてください」とお願いする



2 応援隊がイスダス



3 イス利用者出現 (シンプルパブリックハック)





仮説検証②

第2形態

イスダス原人は発見されたか？

イスダス文明・ チュートリアル

第2形態
イスダス原人

1 なじょもののセットを借りる



2 なじょもセットを好きなところに設置



3 椅子に座ってのんびりする

イスダス隊員自ら
シンプルパブリックハック



終わったら返却！！



仮説検証③

第3形態はあるか？

イスダス五十市人

は発見されたか？

イスダス文明・
チュートリアル

イスダス五十市人

1 なじよもののセットを借りる



2 なじよもセットを五十市に設置



3 五十市に来るお客さんに座ってもらう



終わったら返却!!



仮説検証⑤

第5形態はあるか？

イスダス
エバンジェリスト
(伝道師)

は出現したか？

イスダス文明・カートリアル

第5形態

イスダス文明 エバンジェリスト
(伝道師)

① イスダス文明を取材



② ホスター、動画、SNS etc
で 情報発信

グッズ
Tシャツデザイン

→ フィードバック
↓

③ コミュニティ形成

例えば

イスダス文明 国際サミット
開催
etc..

長岡市に芽吹く「イスダス文明」とは

市民の新たな交流？

イスダス文明探検隊・長岡造形大学

渡邊誠介教授

仮説検証⑥

第6形態はあるか？

イスダス
+ イベント コラボ人
は出現したか？

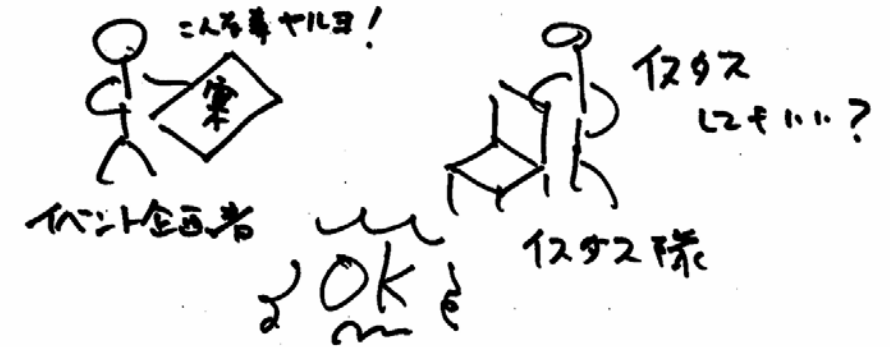
イスダス文明、4-トリプル

第6形態

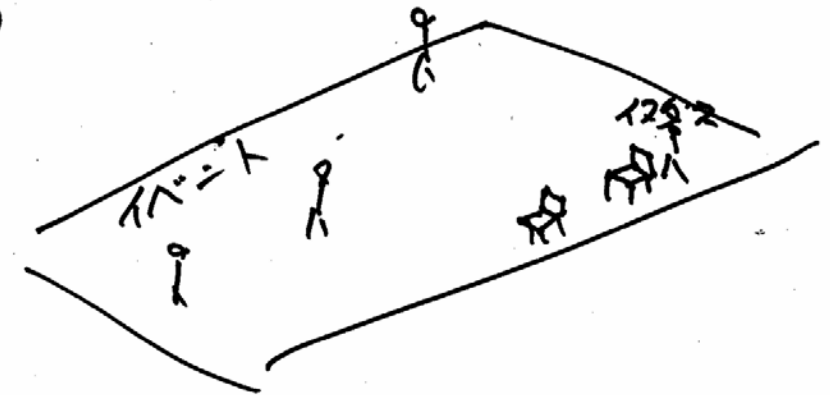
イスダス
+
イベント

コラボ人

① ~~イスダス~~ イスダス イベント を 囲みつける。



②



以、ナトリウム
あ、たか様
ふ、あ、ま、ま



大発見！ 遺跡(イスダス第0世代)

2016年から
中心市街地で
社会実験で
【まちカフェ】が実施されていたが…

テーブル14台
イス40脚は
現在倉庫に長らく保管されている

8/9 ナイトマーケットで
久しぶりに
大復活！！



第0世代活用イスダス 福泉堂 様 前





協力してくださっている8店舗に対してヒアリング調査を実施(現在5店舗終了)

大前提として

「イスとテーブルに利用者がいる→イスダス文明へのモチベーションUP」

という傾向があるとわかってきた

活動・日々の労力を徒労に感じないことが重要と予想

この前提の中で、3つの傾向が見えてきている

- ①お店の建物形状とモチベーションの関係
- ②テーブルに置いてあるノートの効果
- ③「まちカフェ」と「イスダス文明」 言葉の受け取り方の違い

①お店の建物形状とモチベーションの関係

お店の建物形状の分類

A.店内からイスの利用状況が見える

「イスの利用者」がいることが
モチベーションの維持・向上に繋がる

B.店内からはイスの利用状況が見えない

利用者が居ても気づかないので
モチベーションの向上には繋がらない...

と思っていたが、意外なものが良い影響を与えていることが明らかになっている

②テーブルに置いてあるノートの効果

Bの「店内からイスの利用状況が見えない」建物形状でも

「イスダス文明」が用意している「なじょものノート」への書き込みがモチベーションへ良い影響を与えていることが明らかになった

なじょものノートには

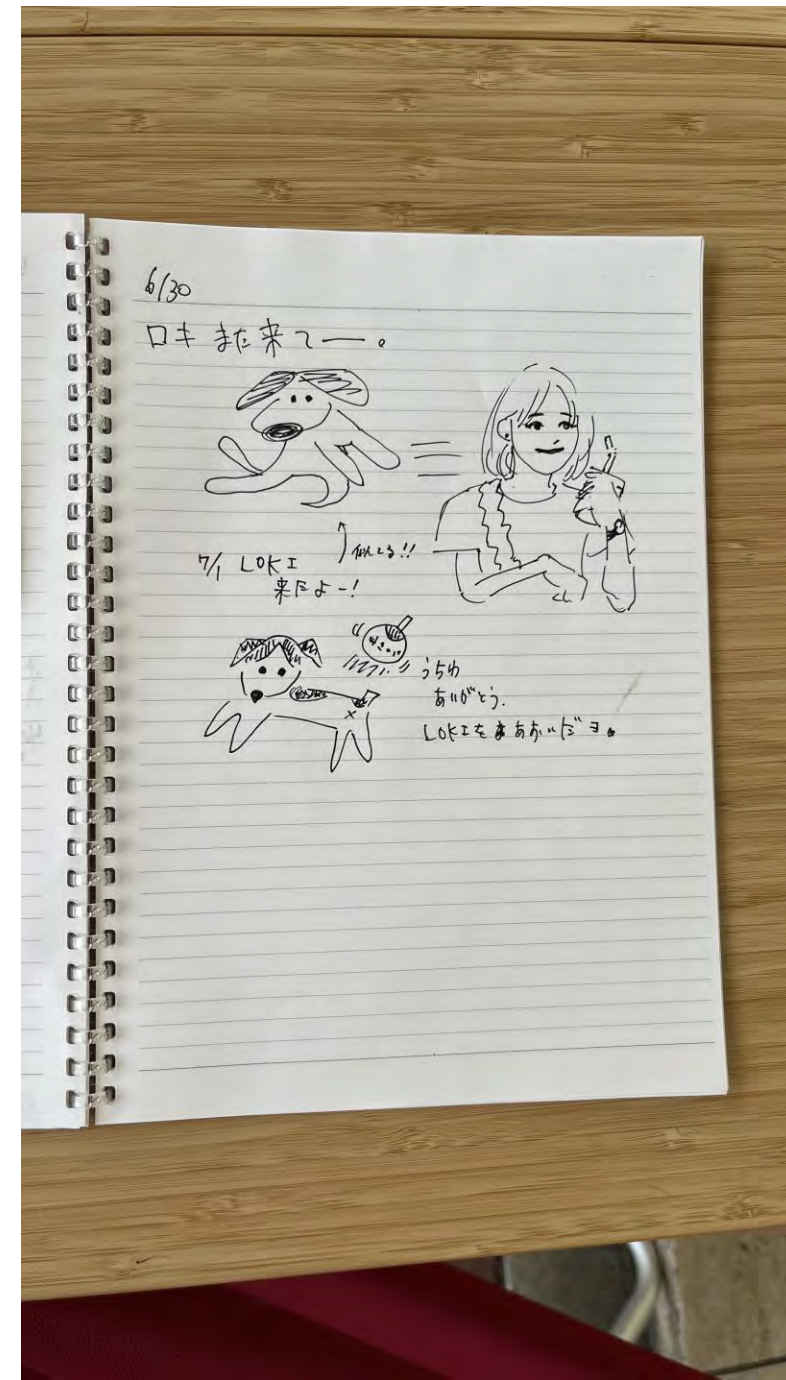
- ・こんなふうに使ったよ！という報告
- ・その時の気分や感想
- ・子どもたちの元気いっぱいのお絵描きや絵しりとりなど、さまざまな書き込みが集まっている

これらの書き込みから、

座ってくれる人の存在を知ることができるので

「イスダスして良かった！」というモチベーション向上に繋がっている

出典：水谷壮太@イスダス文明学会お試し版in Nagaoka 20250809



③「まちカフェ」と「イスダス文明」 言葉の受け取り方の違い

※「まちカフェ」とは、2016年～長岡市で実施されている
オープンカフェ(歩道の有効活用)社会実験のこと

「まちカフェ」は、ヒアリング調査から
「カフェというワードから飲食店を連想してしまう」
「飲食店しか参加できない？」といった
「カフェ」に対する先入観の強さが伺える

「イスダス文明」は、
初見ではほとんどの人が頭に？を浮かべるワード
しかし、これが余計な先入観をなくし、更に、
興味を持ってもらえる働きをしている可能性がある

まとめ

1. 長岡市の場合、行政のリーダーシップがイノベーション地区のスタートアップにきわめて大きなインパクトをもたらしている
2. 技術・リーンローンチ型イノベーション→生まれつつある
3. インクルージョン的イノベーション→生まれつつある
4. お手軽イノベ→実験中

